

停車中にドアが開いた状態で列車が移動した事象について（小野田線）

2026年5月1日、小野田線雀田駅で、ドアが開いた状態で列車が移動した事象が発生しました。ご利用のお客様にはご心配とご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2026年5月1日（金）7時50分頃

2 発生場所

小野田線 雀田駅構内

3 列車名

下り普通列車 1両編成

宇部新川駅（7：28）発 小野田駅（8：06）行

ご乗車のお客様：約30名

4 概況

広島指令所は、雀田駅0番のりばに停車中の上り列車の運転士から「1番のりばに停車中の下り列車が、ドアが開いた状態で移動したのを認め防護無線を発報した」との報告を受けました。当該列車の運転士は、防護無線の受報をして、ドアが開いた状態で列車が移動していることに気づき、直ちに列車を停止させました。

※ お客様にお怪我はありません。

※ 約5m移動しました。

5 列車影響

<運 休> なし

<遅 れ> なし

6 発生経緯

運転士が停車中のブレーキ操作に適切さを欠いたためです。

7 対策

乗務員に対して、停車中のブレーキ扱いについて必要な教育を実施し、再発防止に努めてまいります。